

茨城県近代美術館友の会

# 沿革誌

# 茨城県近代美術館友の会沿革誌

## 《1988（昭和63）年度》

1988年4月1日

1987年12月に竣工した茨城県近代美術館が発足。開館の準備が進められる。

1988年7月1日

茨城県近代美術館友の会の発足を目指して、発起人会が結成され、会員募集が始まる。

1988年7月18日

最初の入会者を受け付ける。以後、連日多数の入会者が続く。

1988年9月17日

茨城県近代美術館友の会が発足し、会則が制定施行される。役員は、発起人会で選出された役員があてられる。

会長 山本 満男

副会長 内藤 祐次 静間 敏子

理事 青鹿 明司 坪 健男 太田 浩 志村 巖

外岡 左近 橋本 きい 山口信太郎 新井洋三郎

監事 大貫 力 室伏 勇

事務局長に、新井洋三郎が就任

1988年10月1日

茨城県近代美術館が開館する。開館記念展「モネとその仲間たち展」（11月6日まで）では、入館者が17万人を越える。

友の会の入会者も多数にのぼり、10月末には1,600人となる。

1988年10月16日

友の会事務局職員に、保立初美が採用される。

1988年11月13日

「現代茨城の美術展」が開催される。（元年2月12日まで）。

1989年2月1日

会報「友の会だより」創刊号を発行。4ページ白黒刷り。

・表紙 小林未醒「楽人と踊り子」

・世界の美術館案内① 「オルセー美術館」

1989年2月25日

「中村彝・中原梯二郎と友人たち展」が開催される。（3月26日まで）。

## 《1989（平成元）年度》

1989年4月1日

事務局長に藤井和亮が就任。

1989年4月1日

ミュージアムショップ業務委託を契約。

1989年4月8日

「小堀進と昭和の水彩画家展」が開催される。(4月23日まで)。

1989年4月20日

代議員50名を選出(水戸25, 県北10, 鹿行5, 県南5, 県西5)。

1989年4月29日

「黒田清輝展」が開催される。(6月11日まで)。

1989年5月22日

1988年度監査を実施。

1989年5月27日

1989年度理事会(午前), 代議員会(午後)を開催。

(1) 1988年度事業報告並びに決算報告・監査報告

(2) 1989年事業計画並びに予算案審議

(3) 会則の一部改正

第6条 企画展の無料観覧が年2回となる

第7条 役員の任期が2年となる

(4) 役員選出

会 長 山本 満男

副会長 内藤 祐次 静間 敏子

理 事 青鹿 明司 坏 健男 太田 浩 志村 巖

外岡 左近 橋本 きい 山口信太郎 藤井 和亮

監 事 大貫 力 室伏 勇

1989年6月1日

会報委員会が発足。6名の委員を委嘱。

委 員 長 綿引 一夫

副委員長 近藤 靖子

委 員 石井 勤 坏 恭子 奥村 雅子 山本 幸子

1989年6月27日

東京世田谷美術館友の会員58名が来館, 講堂で説明を聞いて後企画展及び常設展を観覧。

1989年7月6日

世田谷美術館鑑賞旅行を実施。日帰り, バス4台, 166名が参加。

1989年8月1日

会報「友の会だより」第2号を発行。

・表紙 パスキン「白いリボンの少女」

・世界の美術館案内② 「オランジュリー美術館」

・探訪 後藤清一アトリエ

1989年8月5日

「名作にみる世界の子供展」が開催される。(8月27日まで)。

1989年9月2日

「三県交流美術名作展」が開催される。(10月8日まで)。

1989年9月6日

会報委員会による「匠館長に聞く」座談会を開く。

1989年9月26日

募集していた会報名を「游美」と決定。題字は, 竹内知事の揮毫をいただく。

1989年10月1日

事務局職員の給与・就業規則を制定。

1989年10月17日～20日

版画実技講座を行い好評を得る。講師は、版画家香取彰氏。

1989年10月28日

皇太子殿下が茨城県近代美術館に行啓される。

1989年11月1日

会報「游美」第3号を発行。保存用綴込表紙を作成し、全会員に配付する。

- ・表紙 河鍋暁斎「美人鑑蛙戯図」
- ・特集 座談会「匠館長を囲んで」
- ・世界の美術館案内③ 「ルーヴル美術館」
- ・探訪 陶芸家 松井康成氏

1989年11月7日～8日

秋の美術館賞旅行を1泊2日で実施。三溪園とMOA美術館を鑑賞。

バス2台で85名が参加。好評を得る。

1989年11月18日

「河鍋暁斎展」が開催される。(12月24日まで)。

1990年1月13日

「現代日本画巨匠展」が開催される。(3月4日まで)。

1990年3月1日

会報「游美」第4号を発行。

- ・表紙 ルノワール「腰掛け椅子の婦人」
- ・世界の美術館案内④ 「デトロイト美術館」
- ・探訪 日本画家 片岡巳代子氏

1990年3月3日

美術講演会を館と共催で開く。講師は、染谷家堀尾真紀子氏。主題「心に刻む一枚の絵」。  
200人が出席。

1990年3月17日

「デトロイト展」が開催される。(4月22日まで)。

## 《1990（平成2）年度》

1990年4月1日

企画委員会が発足。6名の委員を委嘱。

委員長 青木 正雄

委員 渡辺 幸友 大場 典子 小堀 惇子

佐藤 京子 根岸登志子

1990年4月25日

春のスケッチ会を千波湖畔にて行う。終わってから互評会を行う。参加者45名。

1990年5月2日

1989年度監査を実施。

1990年5月3日

「村山蜜展」が開催される。(6月10日まで)。

1990年5月12日

1990年度理事会（午前）、代議員会（午後）を開催。

- (1) 1989年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- (2) 1990年事業計画並びに予算案審議
- (3) 会則の一部改正

第2条 つくば分館を本会に含める。

第5条 会員期間を2期（9月30日と3月31日）に整理統合

1990年6月8日

つくば分館の開館に伴い、つくば分館ミュージアムショップ業務委託契約を締結。

1990年6月19日

春の鑑賞旅行を日帰りで実施。栗田美術館とつくば美術館を鑑賞。バス5台、208名が参加

1990年6月23日

「高村光太郎・智恵子展」が開催される。（7月22日まで）。

1990年7月1日

会報「游美」第5号を発行。

- ・表紙 高村智恵子「くだものかご」
- ・世界の美術館案内⑤ 「ボローニャ国立絵画館」
- ・探訪 鈴木良三氏

1990年7月13日

「入会案内」新版できる。（表紙は、ルノアール「マドモワゼル・フランソワ」）

1990年7月26日

「フランス素描・水彩名作展」が開催される。（8月22日まで）。

1990年9月8日

「イタリア絵画名作展」が開催される。（10月25日まで）。

1990年10月31日～11月1日

秋の鑑賞旅行を1泊2日で実施。岡山市後楽園、夢二美術館、大原美術館を鑑賞。参加者90名。新幹線を利用。参加者の好評を得る。

1990年11月1日

会報「游美」第6号を発行。

- ・表紙 ロダン「青銅時代」
- ・特集 副館長の「開かれた美術館」を特集
- ・世界の美術館案内⑥ 「プラド美術館」
- ・探訪 染谷家原田麻耶氏

1990年11月3日

「ロダン展」が開催される。（12月9日まで）。

1990年11月15日

秋のスケッチ会を千波湖畔を会場に実施。終わって互評会を行う。参加者30名。

1990年12月5日～6日

版画実技講座を開講。講師は、版画家香取彰氏。最後に互評会を行い好評を得る。

1990年12月20日

「森芳雄展」が開催される。（2月3日まで）。

1990年12月23日

美術講演会を館と共催で開く。講師は舞台美術家の朝倉摂氏。主題は「舞台空間について」。

1991年2月16日

「戦後日本画の名作展」が開催される。(3月24日まで)。

1991年3月1日

会報「游美」第7号を発行。

- ・表紙 川端龍子「天橋図」
- ・特集 大原美術館鑑賞旅行
- ・世界の美術館案内⑦ 「メトロポリタン美術館」
- ・探訪 陶芸家 ゲルト・クナッパース

1991年3月31日

事務局長 藤井和亮が退任

### 《1991（平成3）年度》

1991年4月1日

事務局長に筧よし江が就任。

1991年4月6日

「鈴木良三・佐竹徳展」が開催される。(5月6日まで)。

1991年5月1日

秋篠宮が茨城県近代美術館に行啓される。

1991年5月8日

1990年度会計監査を実施。

1991年5月11日

1991年度理事会(午前)、代議員会(午後)を開催。

- (1) 1990年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- (2) 1991年事業計画並びに予算案審議
- (3) 会員更新による会費納入の「預金口座振替」制度の導入について

1991年6月13日

春の鑑賞旅行を日帰りで実施。川村記念美術館と国立歴史民族博物館を鑑賞。  
バス5台、205人が参加。

1991年6月22日

「スイス・プチ・パレ美術館名品展」が開催される。(7月28日まで)。

1991年7月2日

会報「游美」第8号を発行。

- ・表紙 横山大観「千与四郎」
- ・世界の美術館案内⑧ 「プチ・パレ美術館」
- ・探訪 彫刻家山崎猛氏

1991年7月30日

会員更新に伴う会費納入に口座振替制度 INT と契約を締結

1991年8月3日

「宮沢賢治・童話の世界展」が開催される。(9月8日まで)。

1991年10月1日

会員更新の会費納入に「預金口座振替制度」開始。

1991年10月1日～2日

福島県立美術館，宮城県美術館，仙台市立博物館を鑑賞。

バス3台，111人が参加。

1991年10月10日

美術講演会を館と共催で開く。講師は美術評論家河北倫明氏。主題は「横山大観の芸術」。

1991年10月16日

秋のスケッチ会を千波湖畔を会場に実施。終了後互評会を行う。

参加者15名。講師は画家石井勤氏・藤井和亮氏。

1991年10月30日

会報「游美」第9号を発行。

- ・表紙 アルバール・マルケ「ノートル＝ダム大聖堂」
- ・特集 匠館長に聞く「絵の見かた・味わいかた」  
幻想の画家・山本文彦先生を訪ねて

1991年11月6日

写真実技講座を開催（講義・撮影）。講師は写真家青木正雄氏。参加者36名

1991年11月13日

茨城県芸術祭美術展覧会が開催される。（11月27日まで）。

1991年11月20日

写真実技講座（講評，鑑賞）。講師は写真家青木正雄氏。参加者28名

1992年3月1日

会報「游美」第10号を発行。

- ・表紙 上村松園「夕暮」
- ・世界の美術館⑨ 「アムステルダム美術館」
- ・探訪 陶芸家伊藤公象先生

## 《1992（平成4）年度》

1992年4月10日

会報委員会副委員長 近藤靖子辞任のため，館友江，永谷典子を委嘱。

委員長 綿引一夫 副委員長 奥村雅子

1992年4月18日

「茨城近代美術の精華展」が開催される。（5月31日まで）。

1992年5月9日

1992年度理事会（午前），代議員会（午後）を開催。

- （1）1991年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- （2）1992年事業計画並びに予算案審議

1992年6月6日

春の美術鑑賞旅行を実施。益子参考館・栃木県立美術館，栃木県立博物館を鑑賞。

バス4台で159人参加

1992年6月13日

「木内克展」が開催される。（7月26日まで）。

1992年7月1日

会報「游美」第11号を発行。

- ・表紙 野田英夫「都会の冬」
- ・世界の美術館⑩ 「エルミタージュ美術館」
- ・探訪 日本画家 小林恒吉氏

1992年7月28日

写真講座を開講（1日目）。講師は写真家青木正雄氏。

愛2日目は8月4日 終了後作品の講評・互評会を行う。

1992年8月4日

ファミリー美術館「童画のパイオニアたち展」が開催される。（9月6日まで）。

1992年9月12日

「都市風景の発見展」が開催される。（10月18日まで）。

1992年10月11日

友の会主催美術講習会を開催。講師は随筆家太田治子氏。演題「絵の心」

1992年10月30日

茨城県芸術祭会場（日本画・写真・書）（11月15日まで）

1992年11月1日

会報「游美」第12号を発行。

- ・表紙 西山翠嶂「槿花」
- ・特集 学芸員からのメッセージ
- ・探訪 書家 浅香鉄心氏

1992年11月5日～6日

秋の美術鑑賞旅行を実施。小諸懐古園（小山敬三記念美術館）・佐久市立美術館・長野県信濃美術館・東山魁夷館。JR・バス3台 参加者120人

1992年11月20日

スケッチ会を偕楽園にて行う。終わってから互評会を行う。

参加者11名。講師 石井勤氏 藤井和亮氏。

1992年11月28日

「西洋絵画の中のシェイクスピア展」が開催される。（11月23日まで）。

1993年2月20日

「モディリアーニ展」が開催される。（3月28日）。

1993年3月1日

会報「游美」第13号を発行。

- ・表紙 モディリアーニ 「帽子をかぶったジャンヌ・エビュテルヌ」
- ・世界の美術館案内⑪ 「クリュウニー美術館」
- ・探訪 彫刻家 飯野農夫也氏

1993年3月31日

事務員 保立初美が退職

## 《1993（平成5）年度》

1993年4月1日

事務員 寺門直子が就任

1993年4月3日



- 「平山郁夫展」が開催される。(5月16日まで)。
- 1993年4月5日  
企画委員 小堀敦子辞任のため、中村久子を委嘱。
- 1993年5月22日  
1993年度理事会(午前)、代議員会(午後)を開催。  
(1) 1992年度事業報告並びに決算報告・監査報告  
(2) 1993年事業計画並びに予算案審議
- 1993年5月22日  
「西洋画家は自然をどう見たかー芸術と自然ー」(6月20日まで)
- 1993年6月5日  
春の美術鑑賞旅行を実施。千葉県立美術館・川村記念美術館を鑑賞。  
バス4台 参加者165人参加
- 1993年6月26日  
「信仰と詩心の彫刻60年ー舟越保武の世界展」が開催される。(7月25日まで)。
- 1993年7月1日  
会報「游美」第14号を発行。  
・表紙 舟越保武「ANNA」  
・世界の美術館⑫ 「シカゴ美術館」  
・探訪 工芸家 奥田コウドウ氏
- 1993年7月24日  
写真講座を開講(1日目)。講師は写真家青木正雄氏。  
愛2日目は8月7日 終了後作品鑑賞会を行う。
- 1993年7月31日  
ファミリー美術館「原田泰治の世界展」が開催される。(8月29日まで)。
- 1993年9月18日  
西端100年記念 児島善三郎展が開催される。(10月31日まで)。
- 1993年10月17日  
スケッチ会を美術館周辺で行う。講師は画家 石井勤氏。
- 1993年11月1日  
会報「游美」第15号を発行。  
・表紙 ベルギーノ作「若い男の肖像」  
・特別寄稿 服部正一郎先生  
師を語る 栗原喜依子先生 田中良先生
- 1993年11月4日～5日  
秋の美術鑑賞旅行を実施。新潟県立近代美術館、新潟市美術館、北方文化博物館、清水園、足軽長屋 参加者122人、JR利用
- 1993年11月12日  
茨城県芸術祭美術展覧会が開催される。(11月28日まで)
- 1993年11月12日  
エルミターージュ美術館展が開催される。(1994年1月30日まで)。
- 1994年2月12日  
「モディリアーニ展」が開催される。(3月28日)。

1994年3月1日

会報「游美」第16号を発行。

- ・表紙 石井響林作 「木華開那姫」
- ・探訪 モザイク作家 須藤了三先生
- ・寄稿 「中村彝のアトリエと銅像を巡って」 藤井和亮氏  
世界の美術館案内（新シリーズ） ポストン美術館

1994年3月5日

美術文化講演会を美術館と共催で行う。

講師 工業デザイナー 秋岡芳夫氏 演題「暮らしとデザイン」

## 《1994（平成6）年度》

1994年4月9日

「板谷波山展」が開催される。（5月25日まで）。

1994年5月21日

石井鶴三展が開催される。（6月19日まで）。

1994年5月21日

1994年度理事会（午前）、代議員会（午後）を開催。

- （1）1993年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- （2）1994年事業計画並びに予算案審議

1994年6月4日

春の美術鑑賞旅行を実施。群馬県立美術館・大川美術館を鑑賞。

バス4台 参加者158名参加

1994年6月25日

「エルミタージュ美術館展」が開催される。（7月31日まで）。

1994年6月25日

写真講座を開講（1日目）。講師は写真家青木正雄氏。参加者32名  
愛2日目は7月2日 終了後作品鑑賞会を行う。

1994年7月1日

会報「游美」第17号を発行。

- ・表紙 ジャン・オノレ・フラゴナール作「盗まれた接吻」
- ・探訪 陶芸家 城戸夏男先生
- ・世界の美術館案内 「テイト ギャラリー」

1994年7月21日

スケッチ会を美術館周辺で行う。講師は画家 石井勤氏 藤井和亮氏。

参加者21名

1994年8月7日

ファミリー美術館「浮世絵の子供たち展」が開催される。（9月4日まで）。

1994年9月14日

初代館長 匠 秀夫氏逝去

1994年9月17日

レジェ回顧展が開催される。（11月3日まで）。

1994年10月22日

美術文化講演会を美術館と共催で行う。

講師 窪島誠一郎氏 演題「私の愛した画家たち」 参加者 260 名

1994 年 11 月 1 日

会報「游美」第 18 号を発行。

- 表紙 麻生三郎作「母子」
- 特別寄稿 洋画家 鈴木良三先生 「私と芸術人生」
- 特別企画 故 匠秀夫館長の追悼
- 探訪 工芸家 田中信太郎先生

1994 年 11 月 9 日～10 日

秋の美術鑑賞旅行を実施。山梨県立美術館，清里北沢美術館

参加者 110 人，JR 利用

1994 年 11 月 12 日

茨城県芸術祭美術展覧会が開催される。(12 月 21 日まで)

1994 年 11 月 22 日

第 1 回海外美術鑑賞旅行を行う。フランス 8 日間 参加者 42 名

ニース シャガール美術館，マチス美術館，シュールシエレ美術館

パリ ルーブル美術館，オルセー美術館

モナコ ジャンコクトー美術館

1994 年 12 月 10 日

麻生三郎展が開催される。(1995 年 1 月 29 日まで)。

1995 年 2 月 15 日

「棟方志功展」が開催される。(3 月 26 日)。

1995 年 2 月 1 日

会報「游美」第 19 号を発行。

- 表紙 棟方志功作 「華狩頌」
- 探訪 工芸家 大西 勲先生
- 特集 第一回海外美術鑑賞旅行「フランス紀行」
- 新シリーズ ボランティア紹介 1

## 《1995（平成7）年度》

1995 年 4 月 8 日

「茨城，栃木，群馬三県交流 北関東文人画展」が開催される。(5 月 14 日まで)。

1995 年 6 月 4 日

春の美術鑑賞旅行を実施。郡山市美術館 バス 4 台 参加者 150 名参加

1995 年 5 月 20 日

中村彝賞記念 青山義雄展が開催される。(6 月 18 日まで)。

1995 年 5 月 27 日

1995 年度理事会（午前），代議員会（午後）を開催。

(1) 1994 年度事業報告並びに決算報告・監査報告

(2) 1995 年度事業計画並びに予算案審議

1995 年 6 月 1 日

第二代館長に加藤貞雄氏が就任。

1995年6月24日

「エルミターシュ美術館展」が開催される。(7月30日まで)。

1995年7月1日

写真講座を開講(県立歴史館1日目)。講師は写真家青木正雄氏。参加者31名  
第2日目は7月8日 終了後作品鑑賞会を行う。

1995年7月1日

会報「游美」第20号を発行。

- ・表紙 ルノワール作「鞭を持つ子供」
- ・特別企画 加藤貞雄館長就任あいさつ
- ・茨城県天心記念五浦美術館建設状況
- ・探訪 紙布織作家 桜井貞子先生
- ・シリーズ ボランティア紹介2

1995年7月18日

スケッチ会を美術館周辺で行う。講師は画家 石井勤氏 藤井和亮氏。35名

1995年7月21日

いわき市立美術館友の会役員15名来館。企画委員, 会報委員と交流

1995年8月6日

ファミリー美術館「図画工作と画家たち展」が開催される。(9月8日まで)。

1995年11月1日

会報「游美」第21号を発行。

- ・表紙 柳原義達作「座る」
- ・特集 茨城県天心記念五浦美術館紹介
- ・探訪 現代美術作家 高橋睦治先生
- ・シリーズ ボランティア紹介3

1995年11月1日~2日

秋の美術鑑賞旅行を実施。宮沢賢治記念館, 盛岡橋本美術館, 岩手県立博物館, 万鉄五郎美術館 参加者119人, JR利用

1995年11月11日

茨城県芸術祭美術展覧会が開催される。(12月26日まで)

1995年12月16日

柳原義達展が開催される。(1996年1月31日まで)。

1996年1月27日~2月3日

第2回海外美術鑑賞旅行を行う。スペイン8日間 参加者57名  
バルセロナ ミロ美術館, ピカソ美術館

マドリッド プラド美術館, ティッセン美術館, ソフィア美術館

1996年2月10日

人間国宝 松井康成展が開催される。(3月24日まで)。

1996年2月17日

美術文化講演会を美術館と共催で行う。

講師 大川美術館長 大川栄二氏 演題「美術館の窓から」 参加者110名(大雪)

1996年3月1日

会報「游美」第22号を発行。

- 表紙 守谷多々志作 「巖島納経」
- 探訪 日本画家 田中嘉三記念館（笠間市）
- 特集 第二回海外美術鑑賞旅行「スペイン紀行」
- シリーズ ボランティア紹介 4

## 《1996（平成8）年度》

1996年4月6日

「歴史の旅人 守谷多々志展」が開催される。（5月22日まで）。

1996年5月11日

1995年度理事会（午前）、代議員会（午後）を開催。

- （1）1995年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- （2）1996年度事業計画並びに予算案審議

1996年5月18日

麗しき前衛の時代 「古賀春 三岸好太郎展」が開催される。（6月19日まで）。

1996年5月19日

春の美術鑑賞旅行を行う。福島県立美術館 参加者 152名 バス 4台

1996年6月29日

交差する磁場 6つの個展が開催される。（7月28日まで）。

1996年7月1日

会報「游美」第23号を発行。

- 表紙 ムリーリオ作「少年と犬」
- 探訪 彫刻家 一色邦彦先生
- 新企画 Q&A

1996年7月13日

写真講座第1日目、茨城県立歴史観の庭で撮影を行う。

参加者 56名 講師写真家 青木正雄氏

第2日目は、講座室で作品鑑賞会を行う

1996年8月4日

ファミリー美術館「素材と形展」が開催される。（9月3日まで）。

1996年9月10日

エルミタージュ美術館展が開催される。（10月20日まで）。

1996年10月13日

スケッチ会を美術館周辺で行う。講師 画家 石井勤氏、藤井和亮氏 参加者 36名

1996年10月30日～31日

秋の美術鑑賞旅行を実施。箱根美術館、箱根彫刻の森、成川美術館、真鶴町立中川一政美術館 参加者 153人、JR利用

1996年11月1日

会報「游美」第24号を発行。

- 表紙 黒田清輝作「洋灯と二児童」
- 特別寄稿 父小林巢居人を語る 小林恒岳氏
- 探訪 彫金家 松田正巳先生

1996年11月9日

茨城県芸術祭美術展覧会が開催される。(11月24日まで)

1996年11月24日～12月3日

第3回海外美術鑑賞旅行を行う。イタリア10日間 参加者56名

ローマ バチカン美術館 パラッツォ バルベリーニ美術館

フィレンツェ ウフィツィ美術館, プレラ美術館

ヴェネツィア アカデミア美術館 ミラノ スフォルツァ美術館

1996年12月7日

林忠正の眼 「フランス絵画と浮世絵展」が開催される。(1997年1月26日まで)。

1997年2月8日

「ブータンとオンフルールの画家たち展」が開催される。(3月28日まで)。

1997年2月23日

美術文化講演会を美術館と共催で行う。

講師 茨城県自然博物館館長 中川志郎氏 演題「動物の心とかたち」 参加者250名

1997年3月1日

会報「游美」第25号を発行。

- ・表紙 開館10周年記念展 ミレー「落穂拾い」
- ・探訪 テンペラ作家 青木芳昭先生
- ・特集 第3回海外美術鑑賞旅行「イタリア紀行」

## 《1997(平成9)年度》

1997年4月1日

茨城県天心記念五浦美術館開館

五浦美術館における友の会事務担当に鈴木寛子(県嘱託)が就任する。

1997年5月16日

春の美術鑑賞旅行を行う。宇都宮美術館, 川上澄生美術館 参加者218名 バス6台

1997年5月24日

1997年度理事会(午前), 代議員会(午後)を開催。

- (1) 1996年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- (2) 1997年度事業計画並びに予算案審議
- (3) 新理事選出(北茨城地区から5名)

1997年6月18日

会長 山本満男氏が逝去

1997年7月1日

会報「游美」第26号を発行。

- ・表紙 ジャクソン ポロック作「無題」
- ・特集 開館10周年を想う。 副会長 静間敏子氏  
企画委員長 青木正雄氏, ボランティア 牧野恵美子氏
- ・探訪 水彩画家 柳田昭先生

1997年7月19日

写真講座第1日目, 茨城県立歴史観の庭で撮影を行う。

参加者41名 講師 写真家 青木正雄氏

第2日目は, 講座室で作品鑑賞会を行う。

1997年9月18日

友の会発足10周年記念 会員交流会を行う。  
加藤貞雄館長講話, ギターとフルート音学監賞,  
パーティー(文化センターグリル) 参加者90名

1997年10月5日

スケッチ会を美術館周辺で行う。講師 画家 石井勤氏, 藤井和亮氏 参加者23名

1997年10月30日~11月1日

秋の美術鑑賞旅行を実施。足立美術館, 広島県立美術館, ひろしま美術館  
飛行機を利用 2泊3日 参加者92名

1997年11月1日

会報「游美」第27号10周年記念号を発行。

- 表紙 中西利雄作「優駿出場」
- 特集 開館10周年に想う。  
寄稿 加藤貞雄館長, 初代友の会事務局長 藤井和亮氏  
誌上座談会前編(会員6名)  
父を語る「小堀 進」 小堀昭氏  
茨城県天心記念五浦美術館開館
- 探訪 洋画家 愛 嘔先生

1997年11月26日~12月3日

第4回海外美術鑑賞旅行を行う。オランダ8日間 参加者63名  
ハーグ マウリッツハイス美術館, ボイマンス ベーニンゲン美術館  
ユトレヒト オルゴール博物館  
オッテルロー クレーラー ミューラー美術館  
アムステルダム 国立美術館, 市立美術館, ゴッホ美術館

1998年1月31日

美術文化講演会を美術館と共催で行う。  
講師 高知県立美術館長 鍵岡正謹氏 演題「天心の夢」 参加者250名

1998年3月1日

会報「游美」第28号を発行。  
• 表紙 シャルル デスピオ作「ジャック ジャバラ」  
• 誌上座談会 後編(会員6名)  
• 探訪 水彩画家 酒泉 淳先生  
• 特集 美術鑑賞旅行(国内: 島根, 広島 海外: オランダ)

1998年3月17日

茨城県天心記念五浦美術館を訪問。 参加者89名 バス2台

## 《1998(平成10)年度》

1998年4月1日

室伏 勇氏が友の会会長に就任。

1998年4月4日

「岸田劉生の時代—その後—展が開催される(5月10日まで)。

1998年5月16日

「ザッキン＝彫刻と素描展」が開催される（6月14日まで）。  
1998年5月30日  
1998年度理事会（午前）、代議員会（午後）を開催。  
（1）1997年度事業報告並びに決算報告・監査報告  
（2）1998年度事業計画並びに予算案審議  
1998年6月18日  
春の美術鑑賞旅行を行う。埼玉県立美術館、原爆の図丸木美術館  
参加者177名 バス4台  
1998年7月1日  
会報「游美」第29号を発行。  
・表紙 ジェマイユ（ジャン ポール マレルブ）作「ルノワールの春」  
・友の会会長就任あいさつ 室伏勇氏  
・特集 インタビュー 村上密、ジャン ポール マレルブ  
・新企画 美に遊ぶ  
1998年7月11日  
写真講座第1日目、五浦海岸で撮影を行う。  
参加者31名 講師 写真家 青木正雄氏  
第2日目は、近代美術館講座室で作品鑑賞会を行う。  
1998年7月27日  
「愛と光 ジェマイユ展」が開催される（7月26日まで）。  
1998年8月1日  
「桂ゆきの世界展」が開催される（9月6日まで）。  
1998年9月19日  
「オルブライト ノックス展」が開催される（11月3日まで）。  
1998年10月6日  
作品鑑賞会を実施する（講堂）。参加者100名  
企画展「オルブライト ノックス展」 講師 山口和子学芸員  
1998年10月13日  
スケッチ会を涸沼自然公園で行う。講師 画家 石井勤氏、藤井和亮氏 参加者36名  
1998年11月1日  
会報「游美」第30号を発行。  
・表紙 森田曠平作「花軍」  
・特集 我が師「森田 茂先生」を語る。 画家 飯泉俊夫氏  
・探訪 木彫家 鈴木 実先生  
1998年11月5日～6日  
秋の美術鑑賞旅行を実施。静岡県美術館、ピュフェ美術館  
JRを利用 バス3台 参加者86名  
1998年11月13日  
茨城県芸術祭美術展覧会が開催される（11月29日まで）。  
1998年12月12日  
「森田曠平展」が開催される（1999年1月7日まで）。  
1999年2月13日



「マリー ローランサン展」が開催される（3月28日まで）。

1999年3月1日

会報「游美」第31号を発行。

- ・表紙 土谷 武作「開放Ⅳ」
- ・美術鑑賞旅行 ウィーン ブダペスト紀行
- ・探訪 陶芸家 伊藤東彦先生

1999年3月20日

館と共催で美術文化講演会を実施する。

講師 山田太一氏 演題「生きる喜び」 参加者260名

## 《1999（平成11）年度》

1999年4月4日

「土谷武展」が開催される（5月9日まで）。

1999年5月8日

1999年度理事会（午前）、代議員会（午後）を開催。

- （1）1998年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- （2）1999年度事業計画並びに予算案審議

1999年5月14日

春の美術鑑賞旅行を行う。川村記念美術館「ルノワール展」、佐倉市立美術館「マグリット展」 参加者178名 バス4台

1999年5月15日

「前田寛治の芸術展」が開催される。（6月20日まで）。

1999年6月26日

「フリップ コレクション展」が開催される。（8月1日まで）。

1999年7月1日

会報「游美」第32号を発行。

- ・表紙 東山魁夷作 「光昏」
- ・探訪 洋画家 中山節子先生
- ・新シリーズ 茨城の画人たち 雪村
- ・新シリーズ ミニ美術館紹介 日立市郷土博物館

1999年7月12日～19日

第1回夏の海外美術鑑賞旅行を行う。ベルギー8日間 参加者16名

ブリュッセル 王立美術館  
アントワープ 王立博物館 モレトース印刷博物館  
アントワープ ゲント美術館 聖バーフ大聖堂  
ブルージュ グルーニング美術館

1999年7月24日

写真講座第1日目、水戸市植物公園で撮影を行う。

参加者42名 講師 写真家 青木正雄氏

第2日目は、近代美術館講座室で作品鑑賞会を行う。

1999年8月27日

「武井武雄の世界展」が開催される（9月5日まで）。

1999年9月11日

「東山魁夷展」が開催される（10月24日まで）。

1999年9月17日

美術作品鑑賞会を実施する（講堂）。参加者103名

企画展「東山魁夷展」 講師 金原宏之企画課長

1999年10月14日

スケッチ会を水戸市植物園で行う。講師 画家 石井勤氏、藤井和亮氏 参加者26名

作品展は12月み実施

1999年10月28日

秋の美術鑑賞旅行を実施。名古屋ボストン美術館、愛知県美術館、名古屋市美術館、徳川美術館

JR、東海道新幹線を利用 現地バス3台 参加者121名

1999年11月1日

会報「游美」第33号を発行。

- ・表紙 大沢晶助作「運河」 奈良岡正夫「北国ノ祭」
- ・特集 父彫刻家「木内克」を語る。 木内 岬氏
- ・探訪 日本家 東 韻光先生
- ・茨城の画人たち 林 十江
- ・ミニ美術館紹介 「幕末と明治の美術館」

1999年11月12日

茨城県芸術祭美術展覧会が開催される（11月28日まで）。

1999年11月17日～24日

第6回海外美術鑑賞旅行を行う。ベルギー8日間 参加者63名

ブリュッセル アントワープ王立美術館 マイヤーバンデン美術館

アントワープ アントワープ王立博物館

アントワープ ゲント市立現代美術館 聖ピーター修道院

ブルージュ グルーニング美術館

1999年12月11日

「大沢昌助 奈良岡正夫展」が開催される（2000年1月30日まで）。

2000年2月11日

「ハーバード大学コレクション展」が開催される。（3月26日まで）。

2000年3月1日

会報「游美」第34号を発行。

- ・表紙 パブロ ピカソ作「母と子」
- ・特集 中村彝の作品発見「三崎海岸」
- ・探訪 洋画家 福田玲子先生
- ・茨城の画人たち 河鍋暁斎先生
- ・ミニ美術館紹介 茨城県陶芸美術館

2000年3月18日

館と共催で美術文化講演会を実施する。

講師 小説家 太田治子氏 演題「絵の中の人生」 参加者260名

## 《2000（平成12）年度》

2000年4月1日

「日本洋画の歴史—三重県立美術館コレクション展」が開催される（5月7日まで）。

2000年5月13日

「麻田鷹展」が開催される（6月18日まで）。

2000年5月20日

2000年度理事会（午前）、代議員会（午後）を開催。

（1）1999年度事業報告並びに決算報告・監査報告

（2）2000年度事業計画並びに予算案審議

2000年6月2日

「東京芸術大学所蔵名作展」が開催される。（7月30日まで）。

2000年6月10日

春の美術鑑賞旅行を行う。栃木県立美術館 宇都宮美術館

参加者131名 バス3台

2000年7月1日

会報「游美」第35号を発行。

- ・表紙 上村松園作 「序の舞」
- ・探訪 版画家 富張広司先生
- ・茨城の画人たち 与謝蕪村
- ・ミニ美術館紹介 古河歴史民俗資料館

2000年7月2日

第3回作品鑑賞会を実施する（講堂）。講師 平野扶左子主任学芸員

2000年7月12日～19日

第2回夏の海外美術鑑賞旅行を行う。ドイツ8日間

ミュンヘン アルテピナコテーク、ノイエピナコテーク、レインバッハ美術館

ベルリン ピカソとその仲間たち美術館、ゲマルデ美術館

ライプチヒ ライプチヒ造形美術館

ドレスデン ノイエマイスター、アルテマイスター

フランクフルト シュテーデル美術館

2000年7月8日

写真講座第1日目、西山荘で撮影を行う。

参加者26名 講師 写真家 青木正雄氏

第2日目は、近代美術館講座室で作品鑑賞会を行う。

2000年9月17日

美術文化講演会を茨城県天心記念五浦美術館と共催で行う（講堂）。

講師 日本画家 上村淳之氏 演題「みえない世界」

2000年8月4日

「ファミリー美術館 '2000 遊びと暮らし展」が開催される（9月3日まで）。

2000年9月2日

「ホノルル美術館展」が開催される（10月22日まで）。

2000年11月1日

会報「游美」第36号を発行。

- 表紙 エドワード ホッパー作「踏み切り」
- 特集 父彫刻家「小森邦夫」を語る。 中村恭子氏
- 探訪 洋画家 栗原喜依子先生
- 茨城の画人たち 立原 杏所
- ミニ美術館紹介 「笠間稻荷美術館」

2000年11月11日

茨城県芸術祭美術展覧会が開催される（11月26日まで）。

2000年11月1日～2日

秋の美術鑑賞旅行を実施。信濃デッサン館 無言館 梅野記念美術館  
JRを利用 現地バス3台 参加者100名

2000年11月15日～22日

第7回海外美術鑑賞旅行を行う。ドイツ8日間 参加者50名  
ベルリン ピカソとその仲間たち美術館, ゲマルデギャラリー  
ドレスデン ノイエマイスター, アルテマイスター  
ミュンヘン イノエピナコテーク, アルテピナコテーク, レーンバッハ邸美術館  
オーバーアマガウ 家並みがフレスコ画で装飾されている村

2000年12月8日

つくば美術館と共催で美術文化講演会を実施する。  
講師 美術評論家 宝木範義氏 演題「芸術のパリを語る」 参加者18名

2001年3月1日

会報「游美」第37号を発行。

- 表紙 下保昭作 「那智」、川崎晴彦作「荘厳」
- 特集 国内, 海外美術鑑賞旅行「ドイツ紀行」
- 探訪 書家 川又南岳先生
- 茨城の画人たち 奥原晴湖先生
- ミニ美術館紹介 笠間稻荷美術館

## 《2001（平成13）年度》

2001年4月1日

「パスキンとエコール展」が開催される（5月20日まで）。

2001年5月12日

2001年度理事会（午前）、代議員会（午後）を開催  
（1）2000年度事業報告並びに決算報告・監査報告  
（2）2001年度事業計画並びに予算案審議

2001年5月20日

春の美術鑑賞旅行を行う。郡山市立美術館, 諸橋近代美術館 参加者173名 バス4台  
2001年5月26日

「山口薫展」が開催される。（7月8日まで）。

2001年6月23日

写真講座第1日目, 保和苑で撮影を行う。  
参加者30名 講師 写真家 青木正雄氏  
第2日目は, 近代美術館講座室で作品鑑賞会を行う。

2001年7月1日

会報「游美」第38号を発行。

- ・表紙 ピーテル ブリュージェル作 「野外での農民の婚礼の踊り」
- ・探訪 彫金家 大内睦弘 大内正子先生
- ・茨城の画人たち 松本風湖
- ・ミニ美術館紹介 水戸市立博物館

2001年7月3日～10日

第3回夏の海外美術鑑賞旅行を行う。ロシア8日間 参加者30名  
モスクワ プーシキン美術館 トレチャコフ美術館  
サンクトペテルブルグ エルミタージュ美術館、国立ロシア美術館

2001年7月19日

「黄金期フランドル絵画の巨匠たち展」が開催される（8月26日まで）。

2001年7月19日

美術作品鑑賞会を実施する（講堂）。参加者103名  
企画展「黄金期フランドル絵画の巨匠たち展」 講師 井野功一学芸員

2001年9月4日

「イタリア彫刻の20世紀展」が開催される（10月28日まで）。

2001年10月18日

秋の美術鑑賞旅行を実施。伊豆一碧湖美術館、池田20世紀美術館、箱根芦ノ湖美術館、  
湯河原ゆかりの美術館 列車を利用 現地バス4台 参加者85名

2001年11月1日

会報「游美」第39号を発行。

- ・表紙 釘宮対右作「日月易流」
- ・特集 父 工業デザイナー「鈴木豊三郎」を語る。 鈴木泰子氏
- ・探訪 日本画家 田中路人先生
- ・茨城の画人たち 山下りん
- ・ミニ美術館紹介 「さしま郷土館ミュージズ」

2001年11月9日

茨城県芸術祭美術展覧会が開催される（11月25日まで）。

2001年11月27日～12月4日

第8回海外美術鑑賞旅行を行う。フランス8日間 参加者49名  
パリ ルーブル マルモッタン オルセー美術館  
ランス サンドニ美術館 フジタの礼拝堂  
オーベール ゴッホゆかりの地  
ルーアン ルーアン大聖堂  
オンフルール ブータン美術館

2001年12月1日

「壮烈な画家ー釘宮対右展」が開催される（2002年1月20日まで）。

2001年12月6日～7日

版画実技講座を開催する。講師 鯉淵健治氏 参加者28名

2002年1月26日

「福王寺法林一彦展」が開催される。（3月24日まで）。

2002年3月1日

会報「游美」第40号を発行。

- ・表紙 アンディー ウオホール作「花」
- ・特集 「茨城に嫁いだマドモアゼル フランソワ」綿引一夫氏
- ・探訪 クリスタル作家 松浦松夫先生
- ・茨城の画人たち 猪瀬東寧
- ・ミニ美術館紹介 常陽芸文センター

2002年3月2日

館と共催で美術文化講演会を実施する。

講師 永井路子氏 演題「日本史の美女たち」 参加者 292名

## 《2002（平成14）年度》

2002年4月5日

「ポップポップポップ展」が開催される（5月19日まで）。

2002年5月21日

春の美術鑑賞旅行を行う。栃木県立美術館，小杉方菴記念日光美術館

参加者 173名 バス4台

2002年5月12日

2002年度理事会（午前），代議員会（午後）を開催

- （1）2001年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- （2）2002年度事業計画並びに予算案審議
- （3）2002年度新役員の選任  
木村正徳氏，長嶺家光氏が就任
- （4）茨城県近代美術館へ美術作品の寄贈について  
2003年度の15周年記念に寄贈する。  
作品の選出は美術館に一任。

2002年5月28日

「高村光雲とその時代展」が開催される。（7月7日まで）。

2002年6月27日～7月3日

第4回夏の海外美術鑑賞旅行を行う。イギリス8日間 参加者 40名

エジンバラ スコットランド国立絵画館 スコットランド近代美術館

グラスゴー ケルビングローブ美術館

ロンドン コートールド美術館，テイトブリテン，テイトモダン，  
ナショナルギャラリー

2001年7月1日

会報「游美」第41号を発行。

- ・表紙 熊谷守一作 「太郎稲荷」
- ・探訪 洋画家 十河雅典先生
- ・茨城の画人たち 二世五世田芳柳
- ・わが街のモニュメント ひたちなか市文化会館 一色邦彦「母子像」

2002年7月13日

「へたも絵のうち展覧会—熊谷守—ものがたり展」が開催される（9月1日まで）。

2002年7月24日

スケッチ会を水戸市植物公園にて行う。参加者30名

講師 画家 石井勤氏 藤井和亮氏

第2日目は、近代美術館講座室で作品鑑賞会を行う。

2002年10月24日～25日

秋の美術鑑賞旅行を実施。長野県信濃美術館，中島千波美術館，北斎館，高井鴻山館，北野美術館 JR利用 バス3台 参加者99名

2002年11月8日

茨城県芸術祭美術展覧会が開催される（11月24日まで）。

2002年11月14日～15日

版画実技講座を開催する。講師 彫刻家 鯉淵健治氏 参加者28名

2002年11月27日～12月4日

第8回海外美術鑑賞旅行を行う。イギリス8日間 参加者39名

ロンドン ナショナルギャラリー，コートルド美術館，ナイトピリテン

ケンブリッジ フィッツウィリアム美術館

バーミンガム バーミンガム博物館&美術館

2002年11月30日

「中村彝賞記念展 村井正誠 須田寿展」が開催される（2003年1月19日まで）。

2003年1月25日

「第3回現代茨城作家美術展」が開催される。（2月16日まで）。

現代茨城作家美術展の図録を友の会が販売する。

2003年2月22日

奥田元宋展が開催される（3月30日まで）。

2003年3月1日

館と共催で美術文化講演会を実施する。

講師 美術品収集家 福富太郎氏 演題「福富太郎の美術よもやま話」 参加者245名

2003年3月1日

会報「游美」第43号を発行。

- 表紙 奥田元宋作「山霊重壘」
- 特集 美術鑑賞旅行 国内：長野，海外：イギリス
- 探訪 木工工芸家 寺本輝正先生
- 茨城の画人たち 清原 斎
- わが街のモニュメント 「双」笠間駅前広場

2003年3月31日

事務担当寺門直子が退職。嘱託の筧よし江事務局長が嘱託解雇。

## 《2003（平成15）年度》

2003年4月1日

事務局長 筧よし江（友の会採用）が就任する。高木晶（県嘱託）が友の会の事務を担当する。

2003年4月12日

「魂の独白—ジョルジュ・ルオー展」が開催される（6月1日まで）。  
2003年5月21日

春の美術鑑賞旅行を行う。群馬県立近代美術館，群馬県立館林美術館  
参加者 135名 バス3台

2003年5月24日

2003年度理事会（午前），代議員会（午後）を開催  
（1）2002年度事業報告並びに決算報告・監査報告  
（2）2003年度事業計画並びに予算案審議

2003年6月14日

「日本画に描かれた動物たち展」が開催される。（7月27日まで）。

2003年6月26日～7月4日

第5回夏の海外美術鑑賞旅行を行う。スイス8日間 参加者 28名  
チューリッヒ チューリッヒ美術館 ビューレルコレクション  
オスカーラインハルトコレクション  
ベルン ベルン美術館  
リヒテンシュタイン リヒテンシュタイン美術館

2003年7月1日

会報「游美」第44号を発行。

- ・表紙 山口薫作 「幻化」
- ・特別寄稿 加藤貞雄館長「私と美術」その1
- ・探訪 小口版画家 栗田正裕先生

2003年7月6日

作品解説会を展示会場で行う。参加者 38名  
「開館15周年記念特別展 日本画に描かれた動物たち展」  
講師 中田智則副主任学芸員

2003年7月19日

写真実技講座第1日目，花園で撮影を行う。（バス利用）  
参加者 35名 講師 写真家 青木正雄氏  
第2日目は，近代美術館講座室で作品互評会を行う。

2003年8月10日

「ヴェネツィア絵画展」が開催される（9月15日まで）。

2003年9月6日

作品解説会を実施する。参加者 63名  
開館15周年記念特別展 ヴェネツィア絵画展  
講師 平野扶佐子主任学芸員

2003年9月20日

「画家 中村彝の全貌展」が開催される（11月3日まで）。

2003年10月9日

館と共催で美術文化講演会を実施する。  
講師 女優 真野響子氏 演題「中村彝を語る」 参加者 270名

2003年10月4日

作品解説会を実施する。参加者 46名



講師 小泉淳一首席学芸員

2003年11月1日

会報「游美」第45号を発行。

- ・表紙 石井鶴三作「宮本武蔵」
- ・特集 「父 那波多目 星を語る」 那波多目功一氏
- ・特別寄稿 加藤貞雄館長「私と美術」その2
- ・探訪 写真家 室伏勇先生

2003年11月5日～7日

秋の美術鑑賞旅行を実施。京都、奈良2泊3日 参加者118名

奈良国立博物館、松柏美術館、大和文華館、中野美術館、京都市立美術館 新幹線利用

2003年11月8日

茨城県芸術祭美術展覧会が開催される（11月24日まで）。

2003年11月14日～15日

版画実技講座を開催する。テーマ「年賀状を作ろう」

講師 鯉淵健治県美術展覧会会員氏 参加者18名

2003年12月2日

「描かれた武蔵－石井鶴三挿絵の世界展」が開催される（2004年1月25日まで）。

2004年1月31日

「高山辰雄展」が開催される（3月28日まで）。

2004年3月1日

会報「游美」第46号を発行。

- ・表紙 高山辰雄作「湯布院の道」
- ・特別寄稿 加藤貞雄館長「私と美術」その3
- ・特集 美術鑑賞旅行（国内外）
- ・探訪 彫刻家 小鹿 尚久先生

## 《2004（平成16）年度》

2004年4月10日

「大原美術館コレクション展」が開催される（5月23日まで）。

2004年5月5日

館と共催で美術文化講演会を実施する。

講師 大原美術館長 高階秀爾氏「日本近代の洋画 受容と創造の軌跡」

参加者225名

2004年5月15日

2004年度理事会（午前）、代議員会（午後）を開催

（1）2003年度事業報告並びに決算報告・監査報告

（2）2004年度事業計画並びに予算審議

2004年6月1日

「堀内正和展」が開催される（7月19日まで）。

2004年6月12日

春の美術鑑賞旅行を行う。宇都宮美術館、しもだて美術館

参加者73名 バス2台

2004年6月21日～28日

第6回海外美術鑑賞旅行を行う。チェコ オーストリア8日間 参加者37名  
プラハ ミュヒャ美術館 プラハ国立美術館 モラフスキークルムロフ  
ウィーン ウィーン美術史館 レオポルド美術館

2004年7月1日

会報「游美」第47号を発行。

- 表紙 香月泰男展
- 探訪 洋画家 香取徳先生

2004年7月27日

「香月泰男展」が開催される(9月12日まで)。

2004年8月26日

作品鑑賞会を展示会場で行う。

「香月泰男展」 講師 小泉淳一首席学芸員

2004年10月7日

作品鑑賞会を展示会場で行う。

「ルドンとその周辺展」 講師 山口和子主任学芸員

2004年11月1日

会報「游美」第48号を発行。

- 表紙 岐阜県美術館 大塚義成氏
- 探訪 切り絵作家 大塚義成氏

2004年10月14日～15日

秋の美術鑑賞旅行を実施。新潟市1泊2日 参加者64名

新潟市歴史博物館, 新潟市美術館, 新潟県立近代美術館 バス2台

2004年11月29日～12月6日

海外美術鑑賞旅行を行う。チェコ オーストリア8日間 参加者25名

プラハ ミュヒャ美術館 プラハ国立美術館 モラフスキークルムロフ

ウィーン ウィーン美術史美術館 レオポルド美術館 オーストリア美術館

2005年3月1日

会報「游美」第49号発行。

- 表紙 華麗なる梅花の表現展
- 探訪 日本画家 福田謙二郎氏

## 《2005(平成17)年度》

2005年5月21日

2005年度理事会(午前), 代議員会(午後)を開催

- (1) 2004年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- (2) 2005年度事業計画並びに予算審議

### ◆会報の発行

2005年7月1日

会報「游美」第50号発行。

- 表紙 安井曾太郎展
- 探訪 彫刻家 能島征二氏

2005年11月1日

会報「游美」第51号発行。

- ・表紙 現代中国の美術展
- ・探訪 金工家 飯田美郎氏

2006年3月1日

会報「游美」第52号を発行。

- ・表紙 歴史良漫一源平の時代展
- ・探訪 洋画家 玉川信一氏

#### ◆美術鑑賞旅行

2005年5月29日～30日

春の美術鑑賞旅行を実施。1泊2日 参加者86名  
ポーラ美術館 箱根美術館 横浜美術館 バス3台

2005年10月15日

秋の美術鑑賞旅行を実施。日帰り 参加者83名  
郡山市立美術館 斎藤清美美術館 バス3台

2005年6月20日～27日

海外美術鑑賞旅行を行う。フランス8日間 参加者21名  
ゴッホ・セザンヌゆかりの地巡り  
プロバンス コートダジュール

2005年11月25日～12月3日

海外美術鑑賞旅行を行う。スペイン9日間 参加者41名  
バルセロナ サグラダファミリア・カタリーニャ美術館 ミロ美術館 ピカソ美術館  
グラナダ アルハンブラ宮殿 セピリア美術館  
マドリッド プラド美術館

#### ◆実技講座

2005年11月11日

写真実技講座 参加者18名 講師 写真家 青木正雄氏

#### ◆講演会

2006年3月18日

館と共催で美術講演会を実施する。  
講師 永井路子氏「平家物語の世界を語る」  
参加者211名

#### ◆美術作品鑑賞会

2005年6月29日

作品鑑賞会を講堂で行う。  
「安井曾太郎展」 講師 井野功一学芸員

2005年10月5日

作品鑑賞会を講堂で行う。  
「片岡球子展」 講師 平野扶佐子主任学差員

### 《2006（平成18）年度》

2006年5月20日

2006 年度理事会(午前), 代議員会(午後)を開催

(1) 2005 年度事業報告並びに決算報告・監査報告

(2) 2006 年度事業計画並びに予算案審議

◆**会報の発行**

2006 年 7 月 1 日

会報「游美」第 53 号を発行。

- ・表紙 近代日本の水彩画展
- ・探訪 日本画家 國司華子氏

2006 年 11 月 1 日

会報「游美」第 54 号を発行。

- ・表紙 村山密展
- ・探訪 石彫刻家 鶴見修作氏

2007 年 3 月 1 日

会報「游美」第 55 号を発行。

- ・表紙 加山又造展
- ・探訪 オブジェ・アーティスト 桑原弘明氏

◆**美術鑑賞旅行**

2006 年 6 月 11 日

春の美術鑑賞旅行を実施。群馬方面 日帰り 参加者 119 名

大川美術館 富弘美術館

2006 年 10 月 22 日～23 日

秋の美術鑑賞旅行を実施。宮城方面 1泊2日 参加者 85 名

宮城県美術館 瑞鳳殿 瑞巖寺 藤田喬平ガラス美術館 JR・パス 3 台

2006 年 11 月 21 日～28 日

海外美術鑑賞旅行を行う。オランダ 8 日間 参加者 38 名

アムステルダム国立美術館 ゴッホ美術館 マウリッツ美術館  
クレラー・ミュラー美術館 ラーケンハル博物館

◆**実技講座**

2006 年 11 月 21 日

スケッチ会 参加者 18 名 講師 石井 勤氏

◆**講演会**

2006 年 10 月 29 日

館と共催で文化講演会を実施する。

講師 齊藤 環氏「家族の風景」

◆**美術作品鑑賞会**

2007 年 3 月 6 日

作品鑑賞会を講堂で行う。

「加山又造展」 講師 中田智則副主任学芸員

《**2007 (平成 19) 年度**》

2007 年 5 月 19 日

2007 年度理事会(午前), 代議員会(午後)を開催

- (1) 2006 年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- (2) 2007 年度事業計画並びに予算案審議
- (3) 役員異動 副会長 内藤祐次 辞任  
第議員 47 名から 44 名に減員

#### ◆会報の発行

2007 年 7 月 1 日

会報「游美」第 56 号を発行。

- ・表紙 水のかたち展
- ・探訪 銅版画家 白木俊之氏

2007 年 11 月 1 日

会報「游美」第 57 号を発行。

- ・表紙 大倉集古館の名宝展
- ・探訪 日本画家 藤田志郎氏

2008 年 3 月 1 日

会報「游美」第 58 号を発行。

- ・表紙 175/3000 展
- ・探訪 彫刻家 六崎敏光氏

#### ◆美術鑑賞旅行

2007 年 5 月 27 日

春の美術鑑賞旅行を実施。千葉方面 日帰り 参加者 112 名  
川村記念美術館 国立歴史民族博物館

2007 年 10 月 16 日～17 日

秋の美術鑑賞旅行を実施。長野方面 1 泊 2 日 参加者 93 名  
原田泰治美術館 北澤美術館 諏訪大社 サンリツ美術館 バス 3 台

2007 年 11 月 14 日～21 日

海外美術鑑賞旅行を行う。北欧 8 日間 参加者 36 名  
コペンハーゲン国立美術館 スtockホルム美術館 ニー・カールスベア美術館  
ムンク博物館

#### ◆実技講座

写真教室は申込が催行最少人数に足りず中止

#### ◆美術作品鑑賞会

2007 年 6 月 21 日

「キスリング展」 講師 山口和子主任学芸員

2007 年 8 月 10 日

「水のかたち展」 講師 中田智則副主任学芸員

2007 年 12 月 1 日 (天心記念五浦美術館・いわき市立美術館)

106 名参加 バス 3 台

### 《2008 (平成 20) 年度》

2008 年 5 月 23 日

2008 年度理事会 (午前), 代議員会 (午後) を開催

- (1) 2007 年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- (2) 2008 年度事業計画並びに予算案書議
- (3) 役員異動 理事 橋本きい, 木村正徳 退任  
代議員 43 名から 42 名に減員

#### ◆会報の発行

2008 年 7 月 1 日

会報「游美」第 59 号を発行。

- ・表紙 明治の洋画展
- ・探訪 人形作家 戸田和子氏

2008 年 11 月 1 日

会報「游美」第 60 号を発行。

- ・表紙 ナポレオン展
- ・探訪 洋画家 山中宣明氏

2009 年 3 月 1 日

会報「游美」第 61 号を発行。

- ・表紙 没後 30 年 安田較彦氏
- ・探訪 日本画家 齋藤彰男氏

#### ◆美術鑑賞旅行

2008 年 6 月 3 日

春の美術鑑賞旅行を実施。栃木方面 日 1 帯り 参加者 95 名  
栃木県立美術館 宇都宮美術館

2008 年 10 月 22 日～23 日

秋の美術鑑賞旅行を実施。神奈川方面 1 日 2 日 参加者 63 名  
平塚美術館 横須賀美術館 神奈川県立近代美術館 葉山館 山口蓬春記念館  
JR・パス 2 台

2008 年 11 月 18 日～25 日

海外美術鑑賞旅行を行う。アメリカ 8 日間 参加者 25 名  
ボストン美術館 イザペラ・スチュワート・ガードナー美術館  
ニューヨーク近代美術館 グッゲンハイム美術館 メトロポリタン美術館

#### ◆実技講座

2008 年 11 月 28 日

消しゴム版画教室 参加者 16 名 講師 岩田 正氏

### 《2009（平成 21）年度》

2009 年 5 月 19 日

2009 年度理事会（午前）、代議員会（午後）を開催

- (1) 2008 年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- (2) 2009 年度事業計画並びに予算案審議
- (3) 役員異動 理事 青木正雄, 鈴木誉志男, 田山興誠, 長護家光, 夏目明子の 5 名  
体制となる。

監事 大場典子 就任

代議員 42 名から 32 名に減員

#### ◆会報の発行

2009年7月1日

会報「游美」第62号を発行。

- ・表紙 富田溪仙展
- ・探訪 彫刻家 中村義孝氏

2009年11月1日

会報「游美」第63号を発行。

- ・表紙 眼をとじてー“見ること”の現在展
- ・探訪 漆芸家 辻 徹氏

2009年3月1日

会報「游美」第64号を発行。

- ・表紙 アンソールからマグリットへ展
- ・探訪 洋画家 横田 海氏

#### ◆美術鑑賞旅行

2009年6月11日

春の美術鑑賞旅行を実施。東京方面 日帰り 参加者95名 バス3台  
国立新美術館 国立西洋美術館

2009年10月22日～23日

秋の美術鑑賞旅行を実施。山梨方面 1泊2日 参加者63名  
昇仙峡影絵の森美術館 韮崎大森美術館 山梨県立美術館 山梨県立文学館  
バス2台

2009年12月9日～16日

海外美術鑑賞旅行を行う。ベルギー8日間 参加者31名  
マグリット美術館 ペルギー王立美術館 アントワープ王立美術館  
ヴェーヴ城 モダーヴ城 ポール・テルヴォー美術館

#### ◆実技講座

2009年7月8日(風景),8月29日・9月8日(人物),12月14日(静物)の4回  
絵画教室 参加者23名,26名,25名 講師 清水 優氏

2010年2月27日 3月14日 3月27日の3回

デジカメ教室 参加者17名 講師 山口ヒロナリ氏

#### 《2010(平成22)年度》

2010年5月15日

2010年度理事会(午前),代議員会(午後)を開催

- (1) 2009年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- (2) 2010年度事業計画並びに予算案審議
- (3) 役員異動 副会長 鈴木誉志男 就任  
理事 5名から4名に減員  
代議員 32名から30名に減員

#### ◆会報の発行

2010年7月1日

会報「游美」第 65 号を発行。

- 表紙 美術館に行こう！展
- 探訪 日本画家 藤島博文氏

2010 年 11 月 1 日

会報「游美」第 66 号を発行。

- 表紙 耳をすまして—美術と音楽の交差点展
- 探訪 版画家 谷田川卓氏

2011 年 3 月 1 日

会報「游美」第 67 号を発行。

- 表紙 輝く女たち—その強さ、儚さ、複雑さ展
- 探訪 彫刻家 島 剛氏

#### ◆美術鑑賞旅行

2010 年 5 月 26 日

春の美術鑑賞旅行を実施。千葉方面 日帰り 参加者 68 名 バス 2 台  
千葉市美術館 千葉県立美術館

2010 年 10 月 22 日～23 日

秋の美術鑑賞旅行を実施。神奈川方面 1 泊 2 日 参加者 48 名 バス 2 台  
横濱美術館 成川美術館 ポーラ美術館 箱根ガラスの森美術館

2010 年 11 月 8 日～15 日

海外美術鑑賞旅行を行う。北イタリア 8 日間 参加者 27 名  
ドゥオモ アンブロジーアーナ絵画館 国立絵画館 マントヴァ、ドゥカーレ宮殿  
ジュリエッタの家、ジョット壁画

#### ◆実技講座

2010 年 7 月 8 日（風景）、8 月 29 日（人物）、12 月 14 日（静物）の 4 回  
絵画教室 参加者 13 名、35 名、20 名 講師 清水 優氏

2010 年 11 月 23 日 11 月 27 日の 2 回

デジカメ教室 参加者 12 名、9 名 講師 山口ヒロナリ氏

### 《2011（平成 23）年度》

2011 年 6 月 25 日

2010 年度理事会(午前)、代議員会(午後)を開催

(1) 2010 年度事業報告並びに決算報告・監査報告

(2) 2011 年度事業計画並びに予算案審議

(3) 役員異動 会長 鈴木誉志男 就任

副会長 空席

理事 夏目明子が退任し、石井 勤 奥村雅子

滝田賢三 長岡修平が就任

代議員 30 名から 25 名に減員

#### ◆会報の発行

2011 年 11 月 1 日

会報「游美」第 68 号を発行。

- 表紙 ウルトラマン・アート 時代と創造—ウルトラマン&ウルトラブシ展



- ・探訪 七宝画家 平田秀夫氏

2012年3月1日

会報「游美」第69号を発行。

- ・表紙 小川芋銭—震災の眼で、いま—展
- ・探訪 洋画家 飯島俊夫氏

#### ◆美術鑑賞旅行

2011年7月7日

春の美術鑑賞旅行を実施。千葉方面 日帰り 参加者63名 パス2台  
千葉市美術館 ホキ美術館

2011年10月27日

秋の美術鑑賞旅行を実施。埼玉方面 日帰り 参加者55名 パス2台  
埼玉県立近代美術館 遠山記念館

2012年3月8日～15日

海外美術鑑賞旅行を行う。フランス8日間 参加者36名  
ルーブル美術館 オルセー美術館 レンヌ美術館 マルロー美術館  
ロワール古城 モンサンミッシェル

#### ◆実技講座

2011年11月23日（人物） 12月6日（人物） 12月13日（人物）の3回

絵画教室 参加者13名, 35名, 20名 講師 清水 優氏

2012年2月3日 2月17日の2回

デジカメ教室 参加者12名, 9名 講師 山中宣明氏

### 《2012（平成24）年度》

2012年5月26日

2012年度理事会（午前）、代議員会（午後）を開催

- （1）2011年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- （2）2012年度事業計画並びに予算案審議
- （3）役員異動 代議員 25名から27名に増員

#### ◆会報の発行

2012年7月1日

会報「游美」第70号を発行。

- ・表紙 陰翳、燦爛。須田国太郎展—没後50年に顧みる
- ・探訪 刺繍画家 田仲範子氏

2012年11月1日

会報「游美」第71号を発行。

- ・表紙 水から生まれる絵—堀井英男の版画と水彩—展
- ・探訪 日本画家 大坪由明氏

2013年3月1日

会報「游美」第72号を発行。

- ・表紙 アンドリュウ・ワイエス 水彩・素描展
- ・探訪 影刻家 鳥山 豊氏

#### ◆美術鑑賞旅行

2012年6月6日

春の美術鑑賞旅行を実施。東京方面 目帰り 参加者 65名 パス2台  
町田市立国際版画美術館 西山美術館

2012年11月6日～7日

秋の美術鑑賞旅行を実施。神戸方面 1泊2日 参加者 54名 飛行機 パス2台  
小磯良平記念館 神戸市立博物館

2013年4月9日～16日

海外美術鑑賞旅行を行う。イギリス8日間 参加者 34名  
大英博物館 パッキンガム宮殿 ロンドンアイ アッシュモリアン  
コッツウォルズ ウォーカー美術館 テートリヴァプール大聖堂

#### ◆ギャラリートーク

2012年7月11日

ストラプール展 参加者 30名

2012年8月22日

須田国太郎展 参加者 24名

2012年8月23日

水から生まれる絵—堀井英男の版画と水彩—展 参加者 13名

2013年2月21日

二年後。自然と芸術、そしてレクイエム展 参加者 24名

#### ◆講話会

2013年3月3日

「中村基について」 舟木学芸員 参加者 24名

### 《2013（平成25）年度》

2013年5月11日

2013年度理事会（午前）、代議員会（午後）を開催

（1）2012年度事業報告並びに決算報告・監査報告

（2）2013年度事業計画並びに予算案審議

（3）役員異動 理事 阿部真也 幡谷信勝 就任 9人体制となる。

代議員 27名から18名に減員

企画委員長 滝田賢三

副委員長 井坂光男

委員 川村良 佐伯佳子 長岡修平 吉田弘子

会報委員 荒川真理子 植竹敏子 奥村雅子 松本寛子

柳生順子 山田一二

#### ◆会報の発行

2013年8月1日

会報「游美」第73号を発行。

・表紙 熊田千佳慕展—ふん玉どろぼうとの争い

・探言 現代生け花作家 演 恵泉氏

2013年11月1日

会報「游美」第74号を発行。

- ・表紙 菱田春草「落集」
- ・探訪 洋画家 北沢計氏

2014年3月1日

会報「游美」第75号を発行。

- ・表紙 オールギュント・ルノワール「マドモワゼル・フランソワ」
- ・探訪 型絵染作家 土手武彦氏 土手千鶴子氏

#### ◆美術鑑賞旅行

2013年7月10日

春の美術鑑賞旅行を実施。横浜方面 日帰り 参加者 116名  
武相荘

2013年9月10日

東日本大震災復興支援。福島方面 日帰り 参加者 83名  
プライスコレクション展

2013年11月6日～7日

秋の美術鑑賞旅行を実施。北海道方面 1泊2日 参加者 30名  
道立美術館 他4館

2013年4月9日～16日

海外美術鑑賞旅行を行う。イギリス8日間 参加者 34名  
大英博物館 バッキンガム宮殿 ロンドンアイ アッシュモリアン  
コッツウォルズ ウォーカー美術館 テートリヴァプール大聖堂

#### ◆ギャラリートーク

2013年4月18日

ワイエス水彩・素描展

2013年8月28日

熊田千佳慕展 参加者 15名

2013年12月14日

「聖なる者へ」一企画展 参加者 9名

2014年2月20日

岡倉天心没後100年企画展 参加者 19名

#### ◆講座

2014年2月4日 11日 18日

日本画講習会 講師 鎌田理恵先生 参加者 11名

2014年3月13日 20日

きり絵講習会 講師 富山明峰先生 参加者 10名

### 《2014（平成26）年度》

2014年5月9日

2014年度理事会（午前）、代議員会（午後）を開催

（1）2013年度事業報告並びに決算報告・監査報告

（2）2014年度事業計画並びに予算案審議

（3）役員異動 副会長 滝田賢三 田山興誠 が就任

理事 青木正雄 阿部真也 槐登志夫 奥村雅子 小野勝久

木村 利 車 孝則 小林正和 坂場英利 中川純一  
長岡修平 長嶺家光 幡谷信勝 矢野 宏 横須賀正留  
藤田卓也 16人体制となる  
監事 堀井克美 鈴木和子(新任)  
代議員 18名から28名に増員  
企画委員 吉田弘子(退任) 富永 薫 笹島義治が就任

#### ◆会報の発行

2014年8月1日

会報「游美」第76号を発行。

- ・表紙 ヴァシリー・カンディンスキー 「絵の中の絵」
- ・探訪 洋画家 清水優氏

2014年11月1日

会報「游美」第77号を発行。

- ・表紙 野沢二郎「水面/薄明」
- ・探訪 日本画家 藤島大千氏

2015年3月1日

会報「游美」第78号を発行。

- ・表紙 喜多川歌唐「両国橋 船遊びの女たち」
- ・探訪 七宝作家 新山礼子氏

#### ◆美術鑑賞旅行

2014年6月2日～3日

春の美術鑑賞旅行を実施。箱根方面 1泊2日 参加者60名  
岡田美術館 ポーラ美術館 玉村豊男アートフォーラムギャラリー

2014年11月20日

秋の美術鑑賞旅行を実施。いわき方面 日帰り 参加者42名  
いわき市美術館 茨城県天心記念五浦美術館 白水阿弥陀堂

2014年4月14日～21日

海外美術鑑賞旅行を行う。ドイツ8日間 参加者76名  
ホルステン門 リューベック市庁舎 ハンブルグ美術館 ハンブルグ市庁舎  
聖ミヒヤエル教会 ハンブルグ倉庫街 ペルガモン博物館 ブランデンブルグ門  
ブルリンの壁 シャルロットテン宮 ブルリン絵画館 アルテ・マイスター絵画館  
フラウエン教会 アルベルティーヌム 君主の行列

#### ◆ギャラリートーク

2014年4月18日

フランス万華鏡 企画展 参加者22名

2014年6月14日

生誕100周年記念 中原淳一展 参加者15名

2015年1月25日

作家とアトリエー企画展 参加者22名

2015年3月15日

笑う美術 企画展 参加者17名

## 《2015（平成 27）年度》

2015 年 5 月 8 日

2015 年度理事会、代議員会を開催

(1) 2014 年度事業報告並びに決算報告・監査報告

(2) 2015 年度事業計画並びに予算案審議

(3) 役員異動 事務局長 大貫広司が就任

理事 青木正雄 阿部真也 槐登志夫 奥村雅子 小野勝久

木村 利 車 孝則 小林正和 坂場英利 中川純一

長岡修平 長嶺家光 幡谷信勝 矢野 宏 横須賀正留

藤田卓也 大貫広司

監事 堀井克美 吉田弘子

代議員 28 名から 22 名に減員

### ◆会報の発行

2015 年度から B5 サイズから A4 サイズに変更された。また、表紙の絵に友の会会員の絵を用いることにした。

2015 年 7 月 8 日

会報「游美」第 79 号を発行。

・表紙 清水優「久慈漁港 '15 春の兆し」

・探訪 日本画家 間島秀徳氏

2015 年 10 月 21 日

会報「游美」第 80 号を発行。

・表紙 藤井和完「船溜り」

・探訪 洋画家 野沢二郎氏

2016 年 2 月 27 日

会報「游美」第 81 号を発行。

・表紙 石井勤「初夏」

・探訪 洋画家 内海聖史氏

### ◆美術鑑賞旅行

2015 年 4 月 11 日

春の美術鑑賞旅行を実施。東京方面 日帰り 参加者 62 名

三菱一号館 プリジストン美術館

2015 年 11 月 12 日～13 日

秋の美術鑑賞旅行を実施。山形方面 1泊2日 参加者 68 名

山寺後藤美術館 真下慶治記念美術館 出羽桜美術館 山形美術館

2015 年 5 月 25 日～6 月 1 日

海外美術鑑賞旅行を行う。スイス 8 日間 参加者 44 名

サンクトガレン大聖堂修道院図書館 チューリッヒ美術館 セガンティーニ美術館

バルン大聖堂 ユングフラウヨッホ散策等

### ◆ギャラリートーク

2015 年 9 月 23 日

6 つの個展 参加者 17 名

2015 年 12 月 19 日

幸せはどこにある? 参加者 14 名  
2016 年 3 月 13 日  
明日天気になぁーれ♪ 参加者 32 名 (ボランティアも含む)

#### ◆講座

2015 年 7 月 16 日 23 日 30 日  
洋画講習会 講師 清水優先生 参加者 24 名  
2015 年 8 月 21 日 20 日  
小学生のための工作教室 講師 県立勝田特別支援学校高等部生徒 参加者 41 名  
2015 年 7 月 16 日 23 日 30 日  
水彩画スケッチ講習会 講師 菊池清治先生 参加者 13 名  
2016 年 3 月 29 日 4 月 5 日  
日本画講習会 講師 鎌田理恵先生 参加者 14 名

#### 《2016 (平成 28) 年度》

2016 年 5 月 14 日  
2016 年度理事会, 代議員会を開催  
(1) 2015 年度事業報告並びに決算報告・監査報告  
(2) 2016 年度事業計画並びに予算案審議  
(3) 友の会会則変更  
従来の会則の文言の整理及び明文化  
(4) 役員異動 代議員 22 名から 19 名に減員

#### ◆会報の発行

2016 年 6 月 3 日  
会報「游美」第 82 号を発行。  
・表紙 西脇静子「枇杷は小さい木の実だから」  
・探訪 版画家 國府田仁彌  
2016 年 9 月 30 日  
会報「游美」第 83 号を発行。  
・表紙 廣澤節「水郷終日」  
・探訪 染織作家 滑川由美氏  
2017 年 2 月 7 日  
会報「游美」第 84 号を発行。  
・表紙 斉藤奎二「街角寸景」  
・寄稿 茨城県近代美術館長 尾崎正明氏

#### ◆美術鑑賞旅行

※ 海外美術鑑賞旅行は海外の安全確保に不安があったため中止とした。

2016 年 4 月 3 日  
春の美術鑑賞旅行を実施。東京方面 日帰り 参加者 90 名  
江戸東京博物館 山種美術館  
2016 年 9 月 1 日  
番外編美術鑑賞旅行を実施。福島方面 日帰り 参加者 45 名  
郡山市美術館 天心記念五浦美術館 (ギャラリートークを兼ねる)

2016年10月27日

県北芸術祭「美を巡るピクニック」鑑賞旅行を実施。茨城県県北方面 参加者 44名  
鯨が丘商店街 御岩神社 高戸海岸 穂積家住宅 天心記念五浦美術館 六角堂

2016年11月24日～26日

秋の美術鑑賞旅行を実施。京都方面 2泊3日 参加者 40名  
大山崎山荘美術館 京都国立博物館 大徳寺 広隆寺 京都国立近代美術館 永観堂

#### ◆ギャラリートーク

2016年8月17日

乙女デザインー大正イマジュリィの世界展 参加者 17名(会員), 6名(ホラテイア)

2017年1月11日

筑波大学<総合造形>展 参加者 11名

#### ◆講座

2016年8月5日

小学生のための工作教室 講師 県立勝田特別支援学校高等部生徒 参加者 42名

2016年8月6日 20日 27日

デッサン講習会 講師 寺門 晃先生 参加者 14名

2016年10月25日 26日 11月5日

絵手紙講習会 講師 青木啓子先生 参加者 14名

2017年3月8日 17日

写真撮影会 講師 中村一夫先生 参加者 14名

#### ◆企画展関連行事(「東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展」)

2017年2月10日

オープニング 友の会参加者 11名

2017年2月11日

講演会「鑑真和上の教えと東山魁夷画伯」

講師 唐招提寺八十八世長老 西山明彦氏 参加者 50名

2017年2月11日

大関「稀勢の里」トークショー(当日は横綱) 約700名

2017年2月11日～18日

会員のための作品展 出品者数 31点

2017年3月4日

講演会「東山魁夷の生涯と芸術」

講師 茨城県近代美術館館長 尾崎正明氏 参加者 49名

2017年3月19日

美術講座(作品鑑賞会) 講師 稲葉睦子首席学芸員 参加者 40名

#### 《2017(平成29)年度》

東山魁夷 唐招提寺御影堂障壁画展が4月2日(日)で閉会した後、2017年5月15日(月)から2018年1月19日(金)まで近代美術館の空調設備工事に伴い休館となる。

友の会の活動は、規模を縮小して行う。

2017年4月15日

2017年度理事会、代議員会を開催

- (1) 2016年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- (2) 2017年度事業計画並びに予算案審議
- (3) 役員改選 30周年記念事業に向けて、現体制を維持することで了承。  
代議員 19名から16名に減員
- (4) 広報活動の紹介  
ホームページの作成と活用 <http://www.fmoma.com>  
友の会キャラクターとロゴマークの決定  
ロゴマーク 作成者：ひたちなか市在住 中村典子様  
キャラクター 作成者：新潟県三条市在住 三巻保証様



#### ◆会報の発行

2017年7月6日

会報「游美」第85号を発行。

- ・表紙 佐野則子「いつの日か」
- ・探訪 洋画家 菊池元男氏
- ・寄稿 茨城県近代美術館副館長 田口克弥

2017年10月6日

会報「游美」第86号を発行。

- ・表紙 石井政雄「池塘、野の風」
- ・探訪 洋画家 庄司薫氏

2018年3月2日

会報「游美」第87号を発行。

- ・表紙 金原章郎「アレッチ氷河（スイス）」
- ・探訪 洋画家 武石絹枝

#### ◆美術鑑賞旅行

2017年5月10日～12日

春の美術鑑賞旅行を実施。青森方面 2泊3日 参加者32名  
永観堂

2017年9月15日

臨時美術鑑賞旅行を実施。東京方面 日帰り 参加者40名  
東京都美術館 両国国技館

2017年11月22日

秋の美術鑑賞旅行を実施。福島県方面 日帰り 参加者39名  
いわき市美術館 天心記念五浦美術館

2017年10月23日～30日

海外美術鑑賞旅行を行う。チェコ・オーストリア8日間 参加者40名  
ウィーン、ドナウ川遊覧 メルク プラハ チェスキクルムロフ等



#### ◆ギャラリートーク

2017年11月22日

天心記念五浦美術館一20周年記念 “龍を描く” 天地の気 参加者39名

2018年3月3日

清宮質文展 参加者30名

#### ◆講座

2017年11月25日 2018年2月7日

写真撮影会 講師 中村一夫先生 参加者14名

#### 《2018（平成30）年度》

2018年度は、友の会設立30周年に当たるため、各種記念行事を企画するとともに、冠に「30周年記念」をつけた行事とした。

2018年4月14日

2018年度理事会、代議員会を開催

- (1) 2017年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- (2) 2018年度事業計画並びに予算案審議
- (3) 30周年記念事業への取り組みについて

#### ◆30周年記念号「游美」の発行

2018年7月20日

会報「游美」第88号を発行。(12ページに増)

- ・表紙 池内愛子「誕生日に」
- ・寄稿 30周年記念寄稿 鈴木誉志男会長 尾崎正明館長
- ・探訪 洋画家 横須賀幸正氏
- ・美に遊ぶ 建築家 横須賀満夫
- ・会員アンケートから
- ・30年間の友の会活動状況

2018年11月9日

会報「游美」第89号を発行。(12ページに増)

- ・表紙 立川いく「ラフタクレーン」
- ・座談会「友の会30周年を迎えて」今までと、これからと
- ・友の会草創期—最盛期 旅の思い出 青木正雄氏
- ・探訪 日本画家 齋藤竜太氏
- ・美に遊ぶ 横須賀正留氏
- ・会員アンケートから

2019年3月13日

会報「游美」第90号を発行。(14ページに増)

- ・表紙 海野悦子「昼下がりのアトリエ」
- ・茨城県立近代美術館友の会設立30周年記念行事を振り返って 滝田賢三
- ・30周年記念講演会を顧みて 佐伯佳子

- ・国内美術鑑賞旅行のあゆみ
- ・海外美術鑑賞旅行のあゆみ
- ・会員アンケートから
- ・探訪 切り絵作家 富山明峰氏
- ・心に残る私の一点「緑輝く」 矢須恵由

#### ◆30周年記念美術鑑賞旅行

2018年4月22日

春の美術鑑賞旅行を実施。東京方面 日帰り 参加者43名

泉屋博古館分館 国立西洋美術館

2018年11月27日～29日

秋の美術鑑賞旅行を実施。瀬戸内方面 2泊3日 参加者42名

大塚国際美術館 今治市河野美術館 大原美術館本館・分館・工芸・東洋館 直島地中美術館 姫路城

2018年5月22日～29日

海外美術鑑賞旅行を実施。アメリカ絵画紀行8日間 参加者33名

シカゴ美術館 ボストン美術館 メトロポリタン美術館 イザベラ・スチュアート・ガードナー美術館 ニューヨーク近代美術館 フリック・コレクション等

#### ◆30周年記念ギャラリートーク

2018年4月28日

美術館へのおくりもの一寄贈によるコレクション成長のあゆみ 参加者28名

2018年11月27日

ポーラ美術館コレクション展 参加者31名

#### ◆30周年記念美術講座

2018年4月10日・17日・24日

日本画講習会 講師 鎌田理絵先生 参加者16名

#### ◆30周年記念行事関係

2018年11月20日

<茶話会> 参加者：会員83名 美術館7名

<記念式典> 参加者：会員96名

<記念講演会> 講師 絵画保存修復家 岩井希久子先生

参加者：会員122名 一般84名 ボランティア5名

高等学校特派員7名 美術館11名 計229名

2018年11月6日～18日

会員作品展 出品数35点（美術講座講師3名を含む）

2018年9月4日～11月18日

ポーラ美術館コレクション展に臨時職員を雇用し、「有料音声ガイド」貸し出しを行う。67日間の会期中5079本を貸出。（入館者数における貸出率は9.3% 一日平均76本）収益の一部を、県内の高等学校、中等教育学校及び特別支援学校156校に図録を贈呈

## 《2019（令和元）年度》

2019年5月1日をもって「令和」と改元される。

2019年4月20日

2019年度理事会、代議員会を開催

- (1) 2018年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- (2) 2019年度事業計画並びに予算案審議
- (3) 役員改選 監事 小林正和 幡谷信勝 が就任

役員、理事及び代議員の選考については会長一任とし、年度内試行的に運営することになった。

### ◆「游美」の発行

2019年7月18日

会報「游美」第91号を発行。

- ・表紙 萩山定子「カンブリア紀の繁栄」
- ・新副館長のご挨拶 鈴木忠男副館長 ギャラリートーク 飯村敦
- ・探訪 彫刻家 アビルショウゴ氏
- ・国内美術鑑賞旅行 小野寺薫 デッサン学習会 岡野俊宏
- ・美術講座のあゆみ
- ・代議員会報告 2019年度役員紹介 法人・特別会員紹介

2019年11月1日

会報「游美」第92号を発行。

- ・表紙 戸田和子「月を抱く海 深く蒼く」
- ・海外美術鑑賞旅行 石川多恵子
- ・海外美術鑑賞旅行 海野悦子
- ・探訪 童画家 竹江都志子氏
- ・美に遊ぶ 藤本貴大
- ・ギャラリートーク 木村安廣 荒磯親方トークショー

2020年2月21日

会報「游美」第93号を発行。

- ・表紙 内山節子「希望」
- ・探訪 水彩画家 荒木久夫氏
- ・美に遊ぶ 池内仁美
- ・国内美術鑑賞旅行 滋賀へ 澤田憲子
- ・ギャラリートーク 中村秀夫
- ・デッサン学習会 笹崎せき子
- ・中川純一友の会新副会長講演会

### ◆美術鑑賞旅行

2019年4月21日

春の美術鑑賞旅行を実施。東京方面 日帰り 参加者 39名  
パナソニック汐留美術館 東京都現代美術館

2019年11月19日～21日

秋の美術鑑賞旅行を実施。滋賀県方面 2泊3日 参加者40名

彦根城 湖東三山金剛輪寺 MIHOMUSEUM 大津市歴史博物館 三橋節子美術館  
佐川美術館 大本山石山寺

2019年5月22日～29日

海外美術鑑賞旅行を実施。華麗なるロシア美術鑑賞旅行と世界遺産のたび8日間

参加者35名

エルミタージュ美術館 チャイコフスキー墓参 ピョートル夏の宮殿と庭園見学  
エカテリーナ宮殿と庭園見学 聖イサク寺院 赤の広場 レーニン廟 ノヴォデヴィ  
ッチ修道院 プーシキン美術館 セルギエフポサード修道院 トレチャコフ美術館等

2020年3月23日～30日

ポルトガルの美と世界遺産巡りの旅8日間の海外美術鑑賞旅行を計画。

新型コロナウイルスが猛威を振るっている状況により、状況が安定するまで延期の措置  
をとる。

#### ◆ギャラリートーク

2019年5月19日

志村ふくみ展－滋賀県立近代美術館コレクションを中心として

参加者29名 ボランティア3名

2019年8月3日

生誕90周年記念 手塚治虫展

参加者12名

2020年2月29日

名画を読み解く 一珠玉の東京富士美術館コレクション展

新型コロナウイルスによる感染拡大を防止することが必要であるとの近代美術館の方針  
に従い、中止の措置をとる。 参加予定者26名

#### ◆美術講座

2019年11月15日・16日・29日・30日・12月6日・7日・14日

デッサン学習会 講師 清水優先生 参加者12名

#### ◆イベント

2019年7月31日

荒磯親方トークショー

参加者約400名

2019年12月11日

プレミアム講演会 中川学園調理技術専門学校校長 中川純一氏 参加者51名

#### 《2020（令和2）年度》

2020年4月21日

全国的な新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言を踏まえ、2020年度の  
理事会、代議員会を急遽中止。下記（1）～（3）の文書を役員に郵送し議案の承認  
を求め承認される。

（1）2019年度事業報告並びに決算報告・監査報告

(2) 2020 年度事業計画並びに予算案

(3) 2020 年度役員改選（案）

顧問 鈴木誉士男 会長 中川純一 事務局長 石井孝 が就任

#### ◆茨城県近代美術館企業パートナー

2020 年 5 月 15 日 シルバーパートナーとして支援金 50 万円を美術館に拠出。

#### ◆「游美」の発行

2020 年 5 月 29 日

会報「游美」第 94 号を発行。

- ・表紙 吉田絹枝「終然」
- ・前会長（鈴木誉士男）、前事務局長（大貫広司）のご挨拶
- ・新会長（中川純一）、新事務局長（石井孝）のご挨拶
- ・美に遊ぶ ミティラアート ～喜びを描く～ 松本寛子
- ・名画を読み解く 私が足を止めた一点 河野歌子
- ・心に残る私の一点 群鶏図一若冲 北川和江
- ・理事会、代議員会中止の事務処理報告、2020 年度役員紹介 法人・特別会員紹介

2020 年 11 月 11 日

会報「游美」第 95 号を発行。

- ・表紙 宇留野信章「君が来た」
- ・平山郁夫展を鑑賞して 前田安生
- ・美に遊ぶ 街中やオフィスに芸術の風を 関 正樹
- ・心に残る私の一点 懺悔するレンブラント 永島和彦
- ・＜友の会からのお知らせ＞  
友の会の活動と新型コロナウイルス感染症 企画委員会  
茨城県近代美術館企業パートナー制度への参加

2021 年 3 月 10 日

会報「游美」第 96 号を発行。

- ・表紙 丸 彰「サルスベリのある庭園」
- ・探訪 洋画家 廣澤 節先生を訪ねて
- ・美に遊ぶ 絵を描いています 安島一彦
- ・心に残る私の一点 東山魁夷「夜明けの潮」 皆川憲弘
- ・＜友の会からのお知らせ＞  
合同委員会開催  
「6 つの個展 2020」講演会中止について

#### ◆イベント

2020 年 11 月 29 日

「6 つの個展 2020」を読み解く 天心記念五浦美術館 首席学芸員 井野功一  
参加予定 26 名 は新型コロナウイルス感染症の急激な広がりを受け急遽中止となる。

尚、「美術鑑賞旅行」、「ギャラリートーク」、「美術講座」については、  
新型コロナウイルス感染症の蔓延により、会員の安全・安心を最優先に全て中止。

## 《2021（令和3）年度》

2021年4月24日（土）

2021年度理事会並びに代議員会を開催

- （1）2020年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- （2）2021年度事業計画並びに予算案審議
- （3）その他 近代美術館企業パートナーについて

※定期人事異動により、副館長他新任職員が紹介される。

### ◆鑑賞講座

2021年5月1日

「日本画の150年 明治から現代へ」講師 今瀬佐和 美術課長 参加人数 55名

### ◆茨城県近代美術館企業パートナー

2021年6月13日 ゴールドパートナーとして支援金100万円を美術館に拠出。

### ◆「游美」の発行

2021年6月25日

会報「游美」第97号を発行。

- ・表紙 青木正雄「路地の朝」 / 青木正雄さんの作品についての言葉
- ・探訪 日本画家 佐藤 豊先生を訪ねて
- ・美に遊ぶ 凹凸を遊ぶ それでいいのだ 荒川 真理子
- ・心に残る私の一点 フェルメール「牛乳を注ぐ女」 西澤 周子

2021年10月15日

会報「游美」第98号を発行。

- ・表紙 浜田正子「夏の朝」 / 浜田正子さんの作品についての言葉
- ・新副館長ご挨拶
- ・〈友の会からのお知らせ〉
  - 理事会並びに代議員会報告 / 2021年度役員・委員紹介
  - 2021年度法人・特別会員紹介
- ・探訪 洋画家 佐川 美都里先生を訪ねて
- ・心に残る私の一点 唐招提寺御影堂障壁画 田口克弥
- ・企画委員会からの報告
- ・会員の皆様へ 「游美」原稿をお寄せください

2022年3月25日

会報「游美」第99号を発行。

- ・表紙 小石川力雄「翔」/小石川力雄さんの作品についての言葉
- ・探訪 洋画家 植野睦夫先生を訪ねて
- ・美に遊ぶ コロナ禍の美術鑑賞 中野あや子
- ・心の残る私の一点 円山応挙「雪松図屏風」鈴木 尚

## 《2022（令和4）年度》

2022年5月14日（土）

2022年度理事会並びに代議員会を開催

- (1) 2021年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- (2) 2022年度事業計画並びに予算案審議
- (3) 2022年度役員改選（案）

事務局長 沼田祐一郎 が就任

※定期人事異動により、新任職員が紹介される。

### ◆茨城県近代美術館企業パートナー

2022年6月18日 ゴールドパートナーとして支援金100万円を美術館に拠出。

### ◆「游美」の発行

2022年7月15日

会報「游美」第100号を発行。

- ・表紙 小池 恵子「山百合」/作品についての言葉
- ・100号記念寄稿
  - 『游美』創刊100号を祝って 尾崎 正明館長
  - 『游美』100号に寄せて 中川 純一友の会会長
- ・挨拶
  - 新副館長 金澤宏
  - 前友の会事務局長 石井 孝
  - 新友の会事務局長 沼田 祐一郎
- ・『游美』100号のあゆみ 会報委員長 奥村 雅子
- ・探訪 洋画家 立木 雅子先生を訪ねて
- ・ランス美術館コレクション展での再会 富永薫
- ・美に遊ぶ アトリエ訪問 宮角 知安
- ・理事会・代議員会/2022年度役員・委員の紹介/2022年度法人・特別会員紹介
- ・『游美』号別記事一覧 第1～99号

2022年11月2日

会報「游美」第101号を発行。

- ・表紙 木村 利「活力あるサンマルコ広場」/作品についての言葉
- ・探訪 ガラス工芸作家 迫 二郎先生を訪ねて
- ・美に遊ぶ 「落語好きが嵩じて」内藤 学
- ・美術鑑賞旅行 「3年振りの美術鑑賞旅行」高崎 せつ子

- ・いわいとしお×岩井俊雄
- ・絵画教室 「人物を描く」講座に参加して 川津 しげ子
- ・心に残る私の一点 松本竣介「盛岡風景」 小原 えり子

2023年3月15日

会報「游美」第102号を発行。

- ・表紙 古谷 行雄「鏡桜」/作品についての言葉
- ・探訪 日本画家 川瀬 伊人先生を訪ねて
- ・美に遊ぶ 私の絵画鑑賞記3作品 中山 修治
- ・美術鑑賞旅行「再発見の旅」 阿部 玲子
- ・「辻 永 ふたつの顔をもつ画家」展を観て 島津 利幸
- ・ワークショップ「植物画講座—植物の魅力を描こう」  
「四苦八苦の一日」 松本 寛子
- ・心の残る私の一点 小倉遊亀「径」吉沢 真紀子

#### ◆美術鑑賞旅行

2022年6月10日

春の美術鑑賞旅行を実施。福島、北茨城 参加者19名

いわき市立美術館 茨城県天心記念五浦美術館

2022年11月25日

秋の美術鑑賞旅行を実施。栃木 参加者31名

栃木県立美術館 宇都宮美術館

#### ◆美術講座

2022年7月22、26、29日、8月2日

絵画講習会 講師 清水 優先生 参加者14名

#### ◆イベント

2023年2月19日

友の会新春講演会 参加者51名

鈴木 誉志男友の会顧問 「コーヒーの歴史と裏話」

山中 宣明公益社団法人二科会常務理事 「美の原理をさぐる 色彩・構図・  
素材と技術」

#### 《2023（令和5）年度》

2023年5月13日（土）

2023年度理事会並びに代議員会を開催

- （1）2022年度事業報告並びに決算報告・監査報告
- （2）2023年度事業計画並びに予算案審議

※定期人事異動により、新任職員が紹介される。



◆茨城県近代美術館企業パートナー

2023年6月27日 ゴールドパートナーとして支援金100万円を美術館に拠出。

◆「游美」の発行

2023年6月30日

会報「游美」第103号を発行。

- ・表紙 助川 睦枝「老木に咲く花」/作品についての言葉
- ・探訪 洋画家 入江 英子先生を訪ねて
- ・学芸員に聞く 木澤 沙羅
- ・美に遊ぶ「The world of 『いのくまさん』」荒川 真理子
- ・友の会2023年新春講演会 滝田 賢三
- ・「速水御舟」展を観て 灰原 啓子
- ・心に残る私の一点 河野 磐「リハーサルの日」松川 誠
- ・理事会・代議員会報告

2023年11月7日

会報「游美」第104号を発行。

- ・表紙 川崎 ひろ子「気のむくまま」/作品についての言葉
- ・探訪 日本画家 鎌田 理絵先生を訪ねて
- ・美術鑑賞旅行「浪速の近代日本画とルーヴルの愛」伊藤 陽子
- ・美に遊ぶ「美術工芸の中に、伝統文化財を取り入れて」中村 のりこ
- ・絵画教室「講習会に参加して」高野 明美
- ・学芸員による鑑賞講座
- ・2023年度役員・委員及び法人・特別会員の紹介
- ・2023年度海外美術鑑賞旅行について

2024年3月15日

会報「游美」第105号を発行。

- ・表紙 小原 えり子「鉄絵丸文花器」/作品についての言葉
- ・探訪 日本画家 宮本 覚次郎先生を訪ねて
- ・美術鑑賞旅行「造形・写実画巡りの旅へ」吉川 菊枝
- ・美に遊ぶ「眞實燦爛」中山 喜久治
- ・学芸員による鑑賞講座 安 友子
- ・令和5年度美術館アカデミー
- ・心に残る私の一点 「青海波模様カクテル・ドレス」山本 浩子

◆美術鑑賞旅行

2023年6月2日

春の美術鑑賞旅行を実施。東京 参加者42名

東京ステーションギャラリー 国立新美術館

2023年11月1日

秋の美術鑑賞旅行を実施。千葉 参加者39名

DIC 川村記念美術館 ホキ美術館

2024年3月11日～18日

海外美術鑑賞旅行を実施。魅惑なるトルコ 美術鑑賞と世界遺産を巡る旅 8日間

参加者 30名

エフェソス遺跡 エフェソス考古学博物館 ヒエラポリス パムッカレ石灰棚  
メヴラーナ博物館 カラタイ神学校 ギョレメ野外博物館 トカル・キリセ アヴィノス  
ウチヒサル カイマクル地下都市 スルハンのキャラバンサライ アナトリア文明博  
物館 アタテュルク廟 ブルーモスク アヤソフィア聖堂 トプカプ宮殿 グランドバ  
ザール 国立考古学博物館 ペラ美術館 ボスポラス海峡クルーズ イスタンブール現  
代美術館

#### ◆美術講座

2023年7月27日、8月3、6、10日

絵画講習会 講師 清水 優先生 参加者 18名

#### ◆学芸員による鑑賞講座

2023年8月16日

「天心と画家たちのアジア」

講師 木澤 沙羅 天心記念五浦美術館学芸員 参加者 30名

2023年11月10日

「間島秀徳の芸術について」

講師 塩田 稔雄 天心記念五浦美術館副主任学芸員 参加者 19名

会員数の推移（各年度末集計）

年 度	会員数			
	一般	学生	特別	計
1988（昭和 63）年度	1,942	35	137	2,114
1989（平成 元）年度	1,398	19	137	1,554
1990（平成 2）年度	1,495	31	130	1,656
1991（平成 3）年度	1,591	30	133	1,754
1992（平成 4）年度	1,650	23	148	1,821
1993（平成 5）年度	1,889	33	154	2,076
1994（平成 6）年度	1,846	12	153	2,011
1995（平成 7）年度	1,876	21	149	2,046
1996（平成 8）年度	1,908	16	143	2,067
1997（平成 9）年度	2,095	16	148	2,266
1998（平成 10）年度	2,107	11	135	2,253
1999（平成 11）年度	2,040	12	131	2,183
2000（平成 12）年度	1,953	5	120	2,078
2001（平成 13）年度	1,859	7	109	1,975
2002（平成 14）年度	1,743	9	101	1,853
2003（平成 15）年度	1,680	7	118	1,805
2004（平成 16）年度	1,611	5	91	1,707
2005（平成 17）年度	1,574	5	79	1,658
2006（平成 18）年度	1,525	6	75	1,606
2007（平成 19）年度	1,398	2	66	1,466
2008（平成 20）年度	1,325	2	61	1,388
2009（平成 21）年度	1,249		55	1,304
2010（平成 22）年度	1,088	1	55	1,144
2011（平成 23）年度	1,024	1	53	1,078
2012（平成 24）年度	961		58	1,019
2013（平成 25）年度	845		52	897
2014（平成 26）年度	921		59	980
2015（平成 27）年度	798		56	854
2016（平成 28）年度	782		55	837
2017（平成 29）年度	745		55	800
2018（平成 30）年度	741		52	793
2019（令和 元）年度	916		59	979
2020（令和 2）年度	827		55	814
2021（令和 3）年度	698	1	52	751
2022（令和 4）年度	629		50	679
2023（令和 5）年度	622		50	672